

bauma CTT RUSSIA 2018

ファイナルレポート

国際建設機械・技術専門見本市

2018年6月5日～8日

ロシア・クロックスエキスポ

2018年6月8日

bauma CTT RUSSIA 2018 の革新は成功

Summary

- 22,681人の業界関係者が来場
- 26カ国から586社が出展
- 人を引き付けるイノベーションの数々



Facts & Data

会期	2018年6月5日(火)～6月8日(土) 10時～18時
会場	ロシア モスクワ・クロックスエキスポ
主催	CTT Expo LLC Messe Muenchen GmbH -メッセ・ミュンヘン
規模	60,000 m ²
出展社数	26ヶ国から586社(2017年:30ヶ国から557社)
来場者数	22,681人(2017年:56ヶ国から20,163人)
主な出展製品	道路建設機械・機器、解体・破壊システム、掘削機、ローダー、土木機械、測定機器・検査機器、診断機器・測地機器および器具、付属加工装置、建材製造及び保管・機器、道路補修・メンテナンス機器、建設廃棄物・廃棄物処理装置、特別建設車輛、材料・原料・製品の輸送用機械・装置、建築ツール・修理機器、掘削装置、機械・装置消耗部品、杭打ち機、タイヤ、溝堀・地下工専用ポンプ・機器、潤滑剤、エレベーター・クレーン・運搬装置、建設機械・装置のリース、足場、金融・保険・専門メディア、型枠、鉱業機械、コンクリート工事用機器、伐採機械、コンプレッサー・空気・油圧ツール、倉庫用機械、発電機・発電所・エンジン等
出展日本企業 (現法出展など含む)	(株)クボタ 他

bauma CTT RUSSIA と名称を新たに、第 19 国際建設機械・技術専門見本市が 2018 年 6 月 5 日から 8 日にかけて、ロシア・モスクワのクロックスエキスポにて開催され、成功裏に終えた。来場者および出展社数において前年度の結果を上回った。

世界 26 か国から集まった 586 の出展社が（昨年より 4%増加）、6 万平米の展示スペースに、ロシアならびに CIS 市場向けに新製品とイノベーションを展示した。出展の多い国の上位 10 社は、順に、ロシア、中国、ドイツ、イタリア、トルコ、フィンランド、スペイン、韓国、ベラルーシ、ベルギーであった。今回の bauma CTT RUSSIA では、中国、フィンランド、ドイツ、イタリアの 4 か国において、再度、国別パビリオンが設置された。



同見本市には、ロシアだけでなく、ベラルーシ、カザフスタンほか CIS 諸国から、22,681 人（2017 年比 10%増）が来場した。

メッセ・ミュンヘン専務取締役のシュテファン・ルンメルは、「見本市の魅力をもっと高めようと努力した結果、業界関係者からの来場者数が増加しただけでなく、見本市の質も向上した」と話した。このことは、出展した各社の発言からも確認できる。Putzmeister 社のマーケティングマネージャーである Mikhail Goncharov 氏は「弊社のブースに訪れた業界関係者の数は、昨年より多かった」と述べている。XCMG 社のコマーシャルディレクターである Alexander Chirkov 氏も「昨年 CTT への参加を見送って以降、このトップ国際見本市に参加することが当社の優先課題であった。ブースで展示していたすべての機器が売れた。当社は来年もまた参加するつもりだ」と述べている。そして、Hidromek 社の輸出マネージャー Engin Barutcuoğlu 氏は、「当社は、この見本市の結果に満足している。来年は展示面積を倍にして、新しいモデルを発表するつもりだ」と力強く語っている。

さらに、当見本市は、ロシアの地方建設省の職員をも惹きつけ、ロシアほか CIS 諸国における業界の主導的地位を強調することとなった。「我々独自の活動や地方自治体との継続的な交流を通して、多く CIS 諸国の関係者の多くを当見本市で歓迎することができ、嬉しく思っている。今後、この分野の活動を続けていくだけでなく、将来的には拡張することも計画している」と CTT Expo LLC ゼネラルマネージャー、Andreas Lettl 氏は語った。

出展者の要求に応える新たな取り組み



今年、ロシアにおける業界最大のこのイベントで、数々のイノベーションが生み出され、初年から見本市開催の生産性の高さを証明することとなった。見本市の開催期間を 5 日から 4 日に短縮したことが奏功して、来場者が集中して訪れるようになり、出展各社にはいっそう喜ばれた。また、今回初めて野外セクションにデモンストレーションエリアが開設され、AST (John Deere の販売店)、Manitou、RusBusinessauto (SDLG の販売店) 等の出展社が（わずか数例ではあるが）、実際に、ライブで製品を紹介した。Wacker Neuson 社ブランドマネージャーである

Roman Tolmachev 氏は次のように述べている。「当社は、機器のライブ実演というアイデアを大変高く評

働している。今回、この実演でマシンの特長を強調することができた訳で、これは通常のスタンドブースでの静的なプレゼンテーションでは不可能なことだ」。屋外エリアでは、Doka 社と Volvo 社からの資機材提供を受けて、職業訓練の振興を目的とした国際的な非営利団体 WorldSkills が、「コンクリート工事」と「重工業の保守」の領域における若手の専門技能を、多くの聴衆に実演で紹介した。



また、新たな取り組みも支援プログラムに反映された。プログラムの最初の項目として、欧州ビジネス協会 (AEB) が実施した「変革する建設機械産業: 成功の推進力」会議では、Caterpillar 社、JCB 社、Volvo 社など、政治、協会団体、業界の主要プレーヤーからトップクラスのスピーカーが集まった。ロシア連邦とユーラシアの建設機械市場における動向と傾向について議論がなされた後、業界の未来に向け、無人技術、自走車用電子パスポートシステムなど、革新的技術に関するプレゼンテーションが行われた。

bauma CTT RUSSIA 2018 は、再度、様々な国家機関や専門組合からの公式支援を受けた。これには、経済政策、産業、革新的開発、起業家に関する国家院委員会、建設・住宅公営事業省、ロシア土建業者連合、モスクワ都市開発政策局、建設関係の起業家委員会、ロシア連邦商工会議所等が参加した。今年にはロシアの大手銀行である Sberbank 社、保険会社の VSK 社が新たにスポンサーとなった。

次回の bauma CTT RUSSIA は、2019 年 6 月 4 日から 7 日にかけてロシア・モスクワのクロックスエキスポで開催される。

bauma CTT RUSSIA の詳細情報は、専用ホームページ (<https://bauma-ctt.ru/>) で入手できる。

資料請求、出展申込み、各種お問い合わせ先:

メッセ・ミュンヘン 日本代表部

株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 E-mail: info@messe-muenchen.jp

URL: www.messe-muenchen.jp (日本語) www.messe-muenchen.de (英語 / ドイツ語)